

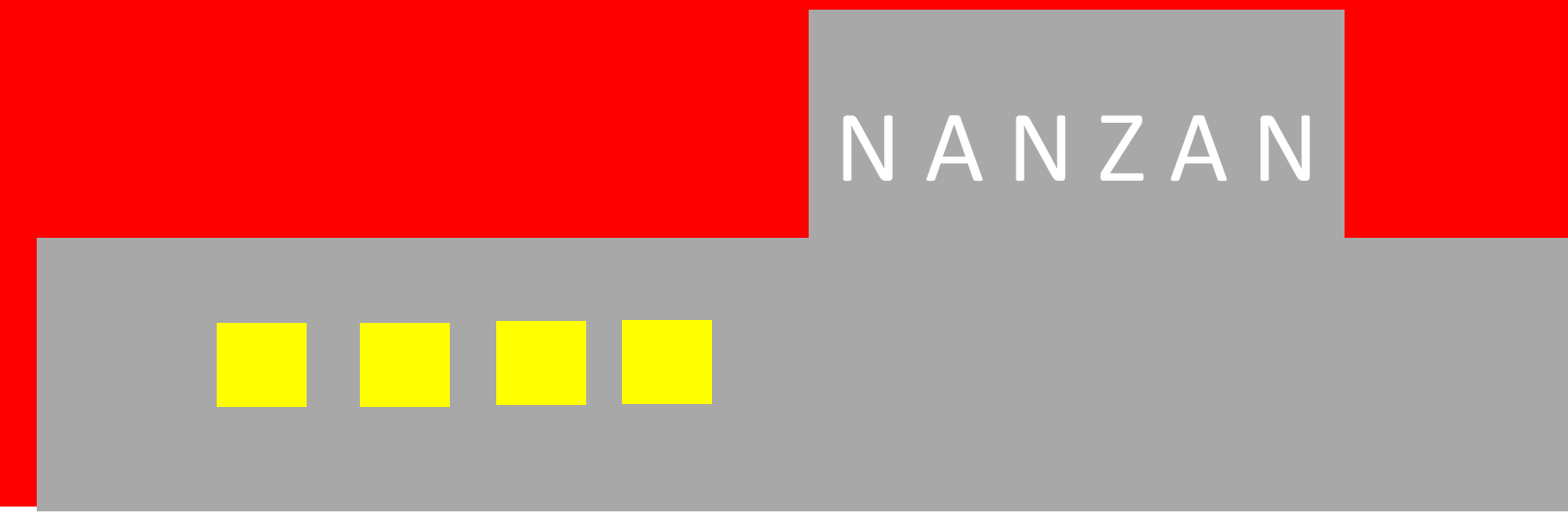


東アジア人類学

第一回 合宿研究会

2015年12月26日(土)・27日(日)
南山学園研修センター

主催：東アジア人類学研究会 共催：南山大学人類学研究所



● 12月26日(土)

11:00 開場

12:00 開幕の辞：河合 洋尚(国立民族学博物館)

● 第一セッション 司会：河合 洋尚(国立民族学博物館)

12:05～13:00 発表① 小林 宏至(日本学術振興会PD)
「客家地域における閩南文化：ハイパーリアリティ、リアリティ、アクチュアリティの視点から」

コメンテーター：東 賢太郎(名古屋大学)／田中 孝枝(多摩大学)

13:00～13:55 発表② 阿部 朋恒(首都大学東京大学院)
「ハニ族における「村落(puvka)」：分譲住宅”美麗家園”建設に伴う共同体の再編をめぐって」

コメンテーター：渡部 森哉(南山大学)／辺清音(総合研究大学院大学)

13:55～14:50 発表③ 王 新艶(神奈川大学大学院)

「出稼ぎによる東北農村家族形態の変容について」

コメンテーター：宮沢 千尋(南山大学)／吉元 菜々子(首都大学東京大学院)

(14:50～15:00 休憩)

● 第二セッション 司会：奈良 雅史(北海道大学)

15:00～15:55 発表④ 堀田 あゆみ(国立民族学博物館)

「モンゴル遊牧社会におけるモノの情報「分配」」

コメンテーター：後藤 明(南山大学)／寺尾 萌(首都大学東京大学院)

15:55～16:50 発表⑤ 戴 寧(首都大学東京大学院)
「叱る言葉と子どもの耳：日中国際児のバイリンガル教育の事例から」

コメンテーター：姜娜(中山大學)／佐久間 シャルゲイ(総合研究大学院大学)

16:50～17:45 発表⑥ 加藤 英明(南山大学大学院)

「町工場がもつ技術的実践の柔軟性—機械工の道具使用を事例に」

コメンテーター：塚原 伸治(茨城大学)／古沢 ゆりあ(総合研究大学院大学)

18:30 懇親会 挨拶：後藤 明(南山大学)

● 12月27日(日)

● 第三セッション 司会：藤川 美代子(南山大学)

9:00～9:55 発表⑦ 関口 知誠(神奈川大学大学院)
「民俗芸能を解釈するのは誰か—群馬県川場村春駒を事例に」

コメンテーター：藤野 陽平(北海道大学)／呉屋 淳子(山形大学)

9:55～10:50 発表⑧ 菊田 祥子(成城大学大学院)
「『小さい頃から祭好き』の形成と文脈—成田祇園祭を事例として」

コメンテーター：キム セツピョル(国立民族学博物館)／星野 麗子(総合研究大学院大学)

(10:50～11:00 休憩)

● 分科会 司会：宮脇 千絵(南山大学)

東アジアにおける災害復興と人類学：地域・民俗・記憶

11:00～13:00

趣旨説明：宮脇 千絵(南山大学)

発表① 稲澤 努(尚絅学院大学)
「無形民俗文化の『復興』とコミュニティ—宮城県山元町の事例から」

発表② 内尾 太一(麗澤大学)
「津波と椿：南三陸町における物語復興の事例から」

発表③ 山西 弘朗(東京外国語大学大学院)
「八八水害復興における境界の顕在化とゆらぎ：台湾・高雄市ブヌン村落の事例から」

コメンテーター：松岡 正子(愛知大学)

総合討論

13:00 閉幕の辞：藤野 陽平(北海道大学)

宿泊、懇親会の受付は終了しました。
研究会のみのご参加は下記までお問い合わせください。
huanghexing(a)hotmail.com / kawaihironao(a)idc.minpaku.ac.jp /
miyawaki(a)nanzan-u.ac.jp (a)を@に変更してください

東アジア人類学研究会 : <http://blog.livedoor.jp/touaken/>
南山大学人類学研究所 : <http://www.ic.nanzan-u.ac.jp/JINRUIKEN/>

